

# ふかしの 議会だより

毎日にぎやか  
みさとの大家族

東海林鉄郎さん一家(金沢石神)



2 「地方創生」2年目に入る

7 初 予算特別委員会で審査

定例会概要	2
予算概要	4
予算特別委員会で審査	7
一般質問	12
常任委員会審査	18
キラリ美郷人	24

# 「地方創生」2年目

## 国からの地方創生関連予算 一般会計 110億3588万円

# に入る

## 定例会まで決まらず 前年度比3.1%増



子ども医療費助成事業



生薬栽培団体支援事業



防災ラジオ整備事業（※画像はイメージです）



3世代同居奨励支援事業



新規就農者等支援事業（3名が研修中）



企業紹介型企業誘致サポーター事業

3月定例会を3月3日から17日までの15日間の会期で開きました。審議した議案は、平成28年度一般会計予算など26議案。そのすべてを、原案のとおりに可決しました。また、一般質問は5議員が登壇して町政をただし、陳情3件を採択・1件を趣旨採択・1件を不採択としました。

昨年、国による地方創生がスタートし、町では10月に、「美郷版総合戦略」を策定し国の補正予算にかかる先行型事業を実施してきました。平成28年度予算もそれを踏まえ、平成27年度からスタートした「第2次美郷町総合計画」との整合性に留意しながら、年次計画の着実な推進のため、財源の重点配分を行うなど、メリハリのある予算編成となりました。

しかしながら、国からの地方創生関連予算が定例会まで決まらず、多くが項目のみの計上となりました。その中で主なものは、「防

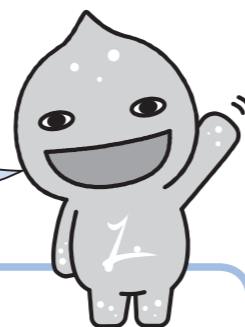
災緊急告知ラジオの全戸配布3か年計画」「生薬栽培団体への支援」「企業紹介型企業誘致サポーター事業」「3世代同居奨励支援事業」「小学校高学年児童放課後対策」「新規就農者等支援事業」「中学生までの医療費無料化」などです。

そのほかの主な事業は、「住宅リフォーム支援」「上水道事業化に向けた簡易水道工事」「湧水保全フォーラム全国大会」などで、一般会計予算の総額は110億3588万円、前年度当初比3.1%増となりました。議 会最終日、予算特別委員会委員長報告のあと一般会計予算を採決した結果、賛成多数（賛成15人、反対2人）で、5特別会計を全会一致で原案のとおり可決しました。

# 美郷町の予算を家計に例えると・・・

## 美郷町の収入と支出

美郷町の平成28年度一般会計予算110億3588万円を年収500万円の家計に例えてみたよ。



### 収入

		28年度	27年度
給与	うち基本給(町税)	608,500円 (12.17%)	625,500円 (12.51%)
	うち諸手当(分担金・負担金)	2,000円 (0.04%)	5,000円 (0.10%)
パート収入(使用料、手数料など)		104,500円 (2.09%)	101,500円 (2.03%)
親からの仕送り	国庫・県支出金など	849,000円 (16.98%)	797,000円 (15.94%)
	地方交付税	2,579,000円 (51.58%)	2,697,000円 (53.94%)
貯金の取り崩し(繰入金)		128,000円 (2.56%)	81,000円 (1.62%)
借金(町債)		507,000円 (10.14%)	465,000円 (9.30%)
その他(諸収入、返済金等)		222,000円 (4.44%)	228,000円 (4.56%)
合計		5,000,000円 (100%)	5,000,000円 (100%)



#### 貯金残高

28年度	27年度
2,424,000円	2,402,000円

給料やパート収入だけではお金が足りないし、親からの仕送り(地方交付税など)も減ってきているよ。貯金の取り崩しや借金(町債)で補っているんだ。  
福祉関係にかかるお金はずっと増え続けていて大変なんだよ。でも、借金は頑張って返して、とうとう年収より少なくなったんだよ。



### 支出

	28年度	27年度
食費(人件費)	843,500円 (16.87%)	865,000円 (17.30%)
医療費(扶助費)	486,000円 (9.72%)	453,000円 (9.06%)
借金の返済(公債費)	549,500円 (10.99%)	625,500円 (12.51%)
光熱費等(物件費・補助費)	2,194,500円 (43.89%)	2,189,000円 (43.78%)
家の増改築や修理費(普通建設事業費)	526,000円 (10.52%)	482,500円 (9.65%)
子どもたちへの仕送り(繰出金)	326,500円 (6.53%)	304,500円 (6.09%)
積立金	1,500円 (0.03%)	1,500円 (0.03%)
その他(貸付金・災害復旧費等)	72,500円 (1.45%)	79,000円 (1.58%)
合計	5,000,000円 (100%)	5,000,000円 (100%)



#### 借入金残高

28年度	27年度
4,877,000円	5,336,000円

※ 予算における実際の数字は、広報美郷4月号に掲載されています。

# 引き締めた歳入予算

3月8日、平成28年度一般・特別会計予算の全体質疑を行い、その後、予算特別委員会に付託しました。その主な内容を要約してお伝えします。

## 一般会計予算

### 歳入

#### 引き締めた歳入予算

**村田議員** 28年度予算の編成にあたり、歳入に関してどのような点に留意したのか。

**本間企画財政課長** 町を取りまく財政状況は厳しさを増しているということで、引き締めた歳入予算としている。また、特定財源として見込めるものは、国・県の情報を得てもれなく計上している。

#### 適正な額を確保

**熊谷(良)議員** 財源が不足する分を町債でまかなうという考えか。

**本間企画財政課長** 最終的に減額をして借入をしないような状況でここ何年か推移している。普通交付税を抑え目について適正な額を確保する観点から地方債を予算化している。

#### マイナス金利の影響は

**熊谷(隆)議員** 日銀のマイナス金利政策で金融機関の金利も下がっているが、現在の状況は。

**本間企画財政課長** 現在、銀行の利率で0・5%前後、財政融資資金についても同等の利率で低く推移している。

#### 経常収支比率は

**藤原議員** 経常収支比率は合

### 歳出

#### 18歳以上に選挙権

**熊谷(良)議員** 選挙制度の改正で18歳以上に選挙権が与えられるが、町として啓蒙をどう考えているか。

**高橋(薫)総務課長** 六郷高校生に向けてパンフレットを作成したり、19歳に向けては

併当初よりも改善されてきたが、今後はどうのように考えているか。

**本間企画財政課長** 経常収支比率の分母となる一般財源のうち、普通交付税が年々少なくなるので厳しい場面もあると考えているが、財政健全化の年次計画に向けて努力していく。

#### 所得につなげる

**藤原議員** 昨年収穫した甘草のなかで、薬用成分のグリチルリチン酸2・5%以上のものが2検体しかなかったと聞いている。28年度はどう取り組むのか。

通知などを配布して啓蒙していきたい。

**深澤農政課長** 成分分析をした中でも含有量が高かったものを育成し、栽培農家の所得につなげるように指導していく。

**町長** 現在、グリチルリチン酸の含有量の基準値が2・5%となっているが、原料の国内回帰の面から基準を下げるという話がある。



収穫された甘草

## 予算特別委員会審査



審査状況

## 一般会計予算

### 歳入

#### 増額の根拠は

**森元議員** 町民税のうち、農業所得と法人税を増額試算した根拠は。また、滞納分の徴収可能率は。

**藤田税務課長** 農業所得は、米の概算金の増などにより、1億8600万円の増収を見込んでいる。法人については、申告の状況から見て2000万円程の増益を見込んでいる。滞納分の徴収可能率は、20%を見込んでいる。

#### 喫煙者の減少

**中村議員** 町たばこ税の減額はなぜか。

**藤田税務課長** 販売高が年々減少傾向になっていたり、4月からたばこの税率が上がることにより、喫煙者が減少することを見込み積算した。

#### 生産年齢人口減による

**泉(美)議員** 給与所得は、どう推移すると考えているか。また軽自動車税はいつから上がるのか。

**藤田税務課長** 給与所得は、生産年齢人口が年々減少傾向にあり、今年度は2・6%減少を見込んだ。軽自動車税は4月1日から改正される。

#### 株式関係交付金増の理由

**村田議員** 株価下落の中で株式関係の交付金が増額計上された理由は。

**本間企画財政課長** 昨年度の実績と社会情勢を加味し計上した。

#### 保育料が高いのでは

**深澤(均)議員** 町の保育料は近隣と比べ高い人もいます。ようだがなぜか。

**高橋(潔)教育総務課長** 町では、保育料以外に掛かる教材費、バス運行など、独自の保育対策事業も行っており、総体的には、近隣と同程度と考えている。

# 初 予算特別委員会で審査

## 歳出

### 地域割廃止は

泉(美)議員 乗合タクシー3業者の地域割り廃止による業者のとらえ方は、**本間企画財政課長** 業者は利用者から選択される側になるので、一層の利用者サービスに努めるとのこと。



乗合タクシー

### 補正で対応する

森元議員 地方創生事業の中で、予算が充たされていない事業があるがなぜか。

**本間企画財政課長** 事業費の財源となる交付金がまだ国から示されていないので、補正予算で対応する。

### 町の総合戦略はどうなる

細井議員 地方創生について、国の方針が変わり、町の総合戦略の見直しが必要になったと聞いているが、予算への影響は。

**本間企画財政課長** 昨年10月、美郷版総合戦略を策定した後で国の交付要綱が変わり対応に苦慮している。今後、予算の組み替え等をして事業を達成していきたい。

### 高い評価を得ている

村田議員 英語宿泊研修は秋田市の国際教養大学でも行っているが、福島県のブリティッシュヒルズを選んだ理由は。

### 雪下ろしへの助成は

泉(美)議員 高齢者世帯に対する雪下ろし支援事業の内容は。

**高橋(久)福祉保健課長** 自力で雪下ろしが困難な高齢者世帯で、かつ低所得者を対象に費用を助成する。助成額は雪下ろし費用の2分の1、1回当たり1万5000円を2回まで、また雪下ろし後の排雪分にかかる費用の2分の1、1回当たり1万円を助成する。

### 認知症を発見する

熊谷(隆)議員 認知症早期発見タブレットとは。  
**高橋(久)福祉保健課長** 認知症を早期に発見する取り組みで、保健センター、社協、雇の里温泉に設置する。

### 活動量計60個を購入

泉(美)議員 セルフケア推進の新規事業は何か。  
**高橋(久)福祉保健課長** 健康な体をつくることに力を入

### 3年で全世帯に配布

飛澤議員 緊急告知FMラジオ購入の目的と配布地域は。  
**小原住民生活課長** 防災無線は主に屋外の方々知らせ、ラジオは室内にいる方々に知



中学生の英語宿泊研修(福島県・ブリティッシュヒルズ)

**高橋(正)教育次長兼教育推進課長** 160名の生徒の受け入れ条件やスタッフ、プログラム等の学習環境が高く評価されており選定した。

### 今後の見込みは

藤原議員 企業紹介型誘致奨励金の今後の見込みは。  
**高橋(一)商工観光交流課長** 28年度は2社予定している。

## 国民健康保険特別会計予算

### 歳入

### 昨年と同額程度

藤原議員 財政安定化支援事業繰入金は。  
**高橋(久)福祉保健課長** 低所得者への軽減割として国、県、町が負担するための繰入であり、昨年とほぼ同額である。

### 歳出

### セルフケア推進による効果

泉(美)議員 療養費が減額された理由は。  
**高橋(久)福祉保健課長** 加入者が減少していることやセルフケア推進方針の効果が出たためである。

れていく。そのため活動量計60個を購入する予定。

### 見やすくなる

森元議員 消防団員活動服はどのように変わるのか。  
**小原住民生活課長** 現在の制服よりオレンジ色の部分を多くして、より見やすいものにする。

### 除雪費は

澁谷議員 道路除雪委託料の予算の算出方法は。  
**小林建設課長** 通常の除雪は5時間で1回306万円×7回、大雪の際は7時間で424万円×8回を想定している。

### 公民館の改修工事は

熊谷(隆)議員 公民館改修工事内容は。  
**煙山生涯学習課長** 公民館ホールのつり天井の改修が主で、他に音響や照明の改修も予定している。

### 11月から3月まで

細井議員 改修工事の期間は。  
**煙山生涯学習課長** 利用者が少ない11月から3月までを予定している。

## 28年度一般会計予算

### 反対討論

泉(美)議員 町が取り組む施策の多くに反対するのではなく、住民要望の反映に努めたことは評価する。しかし、人事評価制度の実施や税と社会保障の個人情報、国が一元的に管理し徴税の強化と給付の制度に関する予算が含まれており賛成できない。

### 賛成討論

森元議員 歳入では、プライマリーバランスに留意し起債額が償還元金総額を上回らないよう配慮していることや、繰り入れ金については、後年度の多様な財政需要に配慮されるよう財政調整基金からの繰り入れを控えているなど評価する。

歳出では、財政健全化の取り組みを引き続き実施し、役務費、委託料、使用料、貸借料等は26年度決算比5%減とするなど財政負担の軽減に努めている。そのような中でも重点的に取り組む施策については、積極的に財源の配分がなされている点などを評価し賛成する。



改修予定の公民館の天井

交付税決算見込額

57億3234万5千円

平成27年度  
一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ4550万2千円を追加し、総額を111億5574万2千円としました。主な内容は、各事業費の確定や実績見込みによる減額。増額は、秋田県町村電算システム共同事業組合負担金や繰上償還元金などです。

歳入

森元議員 普通交付税の今年度の総額はいくらか。また、普通交付税はいつごろ決定されるのか。

本間企画財政課長 今年度の決算見込額は57億3234万5千円である。普通交付税は

7月から8月に決定される。

歳出

地方創生予算を優先

藤原議員 学童指導員賃金が900万円の減額となった理由は。また、放課後児童クラブを利用しての人数と指導員の人数は。

高橋(潔)教育総務課長 低学年と高学年の二つの事業を合わせたもので実施しているが、重複する部分について、地方創生事業の予算を優先して支出していることから減額となった。

児童クラブの利用人数は3月1日現在188人で、指導員は18人である。

8棟の完成が次年度に

深澤(均)議員 定住促進奨励金が508万円ほど減額となったのはなぜか。



わくわく児童クラブ

高橋(一)商工観光交流課長 予定していた48棟のうち、8棟の完成が次年度にずれ込んだためである。

反対討論

泉(美)議員 マイナンバー制度に関係する予算が含まれており賛成できない。

平成27年度国民健康保険特別会計補正予算

泉(美)議員 低所得者軽減策の保険者支援金について、今年度の交付額はいくらか。  
高橋(久)福祉保健課長 1億9329万5千円である。

保険者支援金の額は

初日に上程された議案について、3月8日、質疑・討論・採決しました。以下、主な議案の内容と質疑を要約してお伝えします。

犯罪被害者等見舞金支給条例の制定

内容 安全で安心して暮らせる町の実現を図るため、犯罪被害者等を支援するためのもです。

第2次美郷町過疎地域自立促進計画を定める計画

内容 現在の過疎地域自立促進計画が今年度で終了することにもない、次期計画を策定するものです。

3月定例会 請願・陳情

採択し、意見書を提出しました

- ◇軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情 (全員賛成) 軽度外傷性脳損傷仲間の会 代表 藤本 久美子
- ◇労働時間と解雇の規制強化を求める陳情 (全員賛成) 秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 泉谷 みどり 秋田県労働組合総連合 議長 星野 博之
- ◇全国一律最低賃金制度の実現をはじめ、最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める陳情 (全員賛成) 秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 泉谷 みどり 秋田県労働組合総連合 議長 星野 博之

趣旨採択としました

- ◇必要な医療・介護が受けられ、安心して暮らせる年金制度など「社会保障の充実を国に求める」意見書提出の陳情書 (全員賛成) 秋田県社会保障推進協議会 会長 渡辺 淳

不採択としました

- ◇「平和安全保障関連法」の廃止を求める陳情書 (採択5人：不採択12人) 秋田・戦争をさせない1000人委員会 代表 山縣 稔

〈採択意見〉  
泉(美)議員 平和憲法を踏みにじり若者を戦闘地域に送り出すことはできない。日本が戦後70年間戦争をする国にならなかつたのは、憲法の平和原則を守り抜いてきたからだ。立憲主義と民主主義を取り戻すためこの陳情は採択すべきである。

採決結果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。

○：賛成・採択 ●：反対・不採択 欠：欠席

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	
議員名	澁谷 俊二	鈴木 良勝	伊藤 福章	中村美智男	村田 薫	泉 繁夫	深澤 均	武藤 威	泉 美和子	細井 邦男	熊谷 隆一	藤原 政春	飛澤龍石工門	森元 淑雄	熊谷 良夫	杉澤 隆一	深沢 義一	高橋 猛		
◎平成28年第2回議会定例会 (3/3~17)																				
議案第19号 平成27年度美郷町一般会計補正予算第9号	○	○	欠	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第25号 平成28年度美郷町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情第4号 「平和安全保障関連法」の廃止を求める陳情書	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●	不採択

# 火災防止対策は

## 町長「町民の防火意識の啓発に努める」



村田 薫 議員

**町長** ゴミ焼きや暖房器具の取り扱い時の不注意による火災が多数を占めていることから、町民一人一人の防火意識の高揚を図ることが重要である。町としては、消防関係各位による防火パトロールの継続や火災予防運動期間中の戸別訪問、町広報や防災行政無

**議員** 今年1月の早朝、六郷東根妻の神で住宅から出火し全焼した。2名の方が犠牲となったことは、何とも残念であり、痛ましくなりません。また、近隣の民家にも被害が及び更に850戸が数時間停電したことは、住宅火災として最大の惨事と思っている。身体の動きの機敏さを欠く老人世帯の増加等危険要素が増加する中で再発防止に向けた考えをうかがう。



住宅用火災報知器

線等による啓蒙活動を通して、町民の防火意識の啓発に努める。補助制度を通して住宅用火災警報器設置の促進を図つた結果、平成28年2月末現在で70・4%の普及率となっており、今後

も設置の啓発に努める。高齢者世帯等における希望者に対しては「ふれあい安心

### 町政健全化予算の弊害はないか

**議員** 当初予算の編成方針は、委託料や使用料などについて平成26年度の決算額に対し5%削減を目標としているが、過度の財政健全化予算により、行政サービスの低下、また、職員の勤労意欲の低下にならないよう配慮はされているか。

**町長** 合併特例債の起債期限が平成31年度までとなっているため、行政コストの縮減や住民負担の公平性確保を含めた財政健全化方針を定めている。具体的な取り組みは、課長等で組織しているプロジェクトチームによる実践策案を有識者で組織する検討委員会

電話」を設置し、火災発生時への迅速な対応も整えている。災害発生時に避難支援が必要な方々を対象とする要援護者台帳により、警察や広域消防署等との情報共有もしている。で妥当性を検討しているが、行政サービスの低下を招かないよう意識しながら推進していく。さらに、業務改善提案の継続的実施を通して職員の意欲向上につながるよう推進していく。

# 一般質問

## 5議員が ただ 13項目を質す

### 質問者

村田 薫 議員

- ◇ 火災防止対策について
- ◇ 財政健全化予算の弊害はないか

熊谷 良夫 議員

- ◇ 地域の特徴を生かし伸ばす町づくりについて
- ◇ 奥羽山脈を越えた交流の促進について
- ◇ 歴史ある建築物の再生と回遊ルートの確立について
- ◇ 町内温泉施設の今後のありかたについて

泉 美和子 議員

- ◇ 子どもの貧困対策について
- ◇ 人事評価制度について
- ◇ 国保税の引き下げを

藤原 政春 議員

- ◇ 簡易水道事業の対象地域拡大について
- ◇ 技能功労者の表彰について

深沢 義一 議員

- ◇ 一層の防災対策に向けて
- ◇ 防災行政無線の有効活用を
- ◇ 町のマスコットキャラクターを

### 一般質問とは？

一般質問は、年4回の議会定例会において行われます。議題とは関係なく、行財政全般にわたる議員主導による政策論議であるため、通告制が採用されています。通告（質問の届け出）は、議員個人の判断によります。

3月14日の本会議において一般質問が行われ、5議員が13項目にわたって質問を行いました。以下、質問・答弁の内容を要約してお伝えします。



熊谷 良夫 議員

# 地域の特徴を生かした 町づくりを

## 町長「交流を重ねながら検討」

議員 合併12年となり、学校統合の推進など一体感の醸成は確実に進んでいるが、地域の特徴を生かした町づくりについてうかがう。

①後三年合戦を通じた平泉との交流や、かつて真昼岳や笹峠を越えた沢内・湯田との人的交流があったこともあり、今後資料等の整備やさらなる交流を図るため、民間も巻き込んだ展開を試みてはどうか。

②町では今後、歴史ある建築物の「佐藤章」生家の蔵移転や、坂本東嶽邸の蔵整備を実施する計画だが、六郷商家の蔵も整備し、回遊ルートを組んではどうか。

③3つの温泉はこれからも続けていくべきと考えるが、温泉施設の売り上げを伸ばすた

め、それぞれの施設に支配人のような立場の社員を配置してみてはどうか。

多くの方々に認識していただくように努めていく。六郷地区の蔵については、所有者の意向を把握し検討していく。

③美郷温泉振興株式会社では、温泉施設の安定経営を目指し、部長職にある社員を各温泉に配置し、接客や管理に責任を果たしている。

町長 ①それぞれの分野において交流が図られているが、平泉町とは後三年合戦を通じて横手市とも連携を図りながらガイドブックの作成や交流会、研修会を行っている。西和賀町とは、昨年の大曲花巻線の整備に向けた意見交換会を行った。今後も幅広く交流を重ねながら検討していく。

②回遊ルートについては、坂本東嶽邸と松杉並木、ラベンダー園のエリア、國之營ホールと六郷湧水群および商店街のエリアや「佐藤章」生家の蔵とワクアス、後三年合戦古戦場周辺などのエリアを結びつけた観光、交流ルートを、



今後整備予定の坂本東嶽邸蔵

# 子どもの貧困対策は

## 教育長「実態を踏まえ、今後検討する」



泉 美和子 議員

議員 子どもの貧困対策について町の現状と対策についてうかがう。

また就学援助制度について、新入学学用品費の拡充や、仮認定制度を導入し、早期に支給すべきではないか。さらに、クラブ活動費、生徒会費やPTA会費も支給すべきではないか。



新入学用品

し、対応してきた。就学援助制度の新入学学用品費の拡充について、町では国の指針で示している最高額を適用しており、適切な金額と考えている。

支給時期については、例年どおり5月上旬としたい。またクラブ活動費、生徒会費、PTA会費の援助については、実態を踏まえ、検討する。

### 人事評価制度について

議員 新年度より新たな人事評価制度を実施するが、評価や給与への反映はどのように行うのか。また、この制度を行うことにより職員意欲や住民サービスへの低下につながらないか。

町長 能力評価と業績評価で行い、それを踏まえて反映していく。職員の人材育成、組織の活性化が図られ、職員意欲や住民福祉の向上につながるよう公平性や客観性、透明性に留意しながら、適切な運用に努めていく。

### 国保税の引き下げを

議員 国が保険者支援として昨年同様に支援するが、高すぎる国保税の引き下げに充当し、負担軽減を図るべきだ。

町長 負担軽減については、町でも平成25年度から一般会計から制度外の一般財源繰入を行い、負担軽減に努めているが、現在の国の制度では、大きな歳入構造、歳出構造の変化がない限り難しい。



# 女性消防団員の募集を

## 町長「必要性を感じる。今後検討する」



藤原 政春 議員

### 新規に整備計画の策定を 町長「現段階では厳しい」

議員 六郷地区の簡易水道事業の対象外となっている地域についても、新規に整備計画を策定し、事業実施すべきと提案するが町長の考えをうかがう。

から5年以上が経過していること等考えると、先の状況から考え、変化している可能性もあり、3回目の意向調査

を実施し改めて把握していきたい。

町長 簡易水道未普及地域については、平成22年11月に再調査を実施した。六郷地区は1454世帯中1089世帯から回答があり、必要とした世帯は468世帯で賛同率が32・2%。また、3年以内に実施したい世帯は141世帯で9・7%という結果だ。事業を実施するには、90%以上賛同の見込みがなければ実施できないとされている。従って、現段階では厳しいといわざるを得ない。しかし、調査



生活する中で貴重な命の水

議員 それぞれの、職業技術者のモチベーションを向上させるためにも、長年、業界で活躍された技術者で、技術の向上や優れた技能を継承させ、指導・功労された方々を技能功労者として表彰しては、と考えるが町長の見解をうかがう。

#### 技能功労者の表彰に ついで

議員 様々な環境整備を進めるうえで、表彰制度は意義あるものと受け止める。すでにある町の表彰制度を整備するとともに、近隣の自治体の例を参考にしながら表彰のあり方を検討する。

町長 技術者の気持ちを上向きにさせるような取り組みについては、必要と認識している。現状を鑑みながら将来を俯瞰すると、関係者が前向きに業に勤しめるよう、また、後継者や若手の就業者が意欲を抱

活躍などの放送を含め、今後ラジオ局と調整したい。

#### 町のマスコット

議員 「マイミー」「ミミー」を町のマスコットキャラクターに登用したらと思うが考えをうかがう。

町長 当面は、「美郷のミズモ」に任せていただきたい。



美郷のミズモ



みさとマイミーちゃん



みさとミミーちゃん



消防団員募集ポスター  
(消防庁ホームページより)

#### 防災行政無線の有効活用

議員 防災行政無線を有効活用すべきと思うが、町長の考えをうかがう。

町長 放送内容の拡大は図っているが、一部から苦情もあり、また町民から理解される内容でなければならぬ等から、十分な検討が必要であること認識は変わらない。

町では平成28年度から3年計画で、全世帯に緊急告知FMラジオの配置を考えており、イベント・観光案内・町民の

1名の方々が活躍されている。こうした状況を踏まえる

と、町でも必要性を感じるの

で、今後検討する。

③多数の応援者が来場した場合、参観場が狭く、また駐車場・トイレなどの問題もあり

町長 ①温泉施設は公共施設であり、町民の理解が求められる。従って消防団員に限った割引は困難だ。  
②女性消防団員は、県内16市町村21消防団で324名。また、機能別団員は県内7市町で制度化されており、35

議員 一層の防災対策に向けて次の3点についてうかがう。  
①消防団の士気高揚にも繋がるものとして、団員に対する町内温泉施設の割引などの応援制度の新設を希望する。  
②女性消防団員の募集を進めるべきと考える。また、機能別団員の確保も重要と思うが考えをうかがう。  
③町の消防大会の開催にあたり、全町で防災意識を高める大会にするため、住民にも広く呼びかけるべきでは。

深沢 義一 議員

# メタボ該当者数、県内比較 男性4位、女性1位⚠

**①健康診断及び予防接種の受診状況について**  
 受診状況は特定健診（40～75歳）については、受診率60%を目標としているが若い人の受診率が低く、目標に達していない。総合健診は、肺がん検診受診率50・56%で県内では高い方だが、胃がん・子宮がん・乳がん検診とも目標に達していない。そのため、受診率向上に向けて早朝健診に加え、今年度から日中にも健診を行っている。乳幼児健診は受診率100%ではないが、未受診者には必ず連絡を取っており未受診理由も把握している。

医療費の多い病名は高血圧、糖尿病、栄養・代謝障害、腎不全であるが、県内のメタボリックシンドロームの該当者数を比較したところ男性4位、女性1位であるとの説明を受けた。

**■調査意見**  
 総合健診の受診率を高める努力をしており、乳児健診未

受診者の把握や対応にも努めている。しかしながら、県内市町村の中でもメタボリックシンドロームの該当者数がきわめて多く、高血圧や糖尿病も圧倒的に多いので、解消に重点的に取り組んでいかなければならない。これまで以上に健診への理解と健康に対する町民の意識改善に努められたい。

**②高齢者世帯数及び一人暮らし高齢者世帯の状況と生活支援について**  
 高齢者人口は65歳以上6991人（H26年10月1日現在）高齢化率33・25%で世帯数は1118世帯（H27年4月1日現在）である。要介護、要支援認定者数は1376人（H26年10月1日現在）で高齢者の5人に1人が支援・介護を要し、高齢者のみ世帯の約3割が要介護・要支援認定を受けていると説明を受けた。



調査状況

**■調査意見**  
 10年後の高齢者人口や高齢化率の推計から高齢者世帯が益々増えることが懸念されるので、高齢者施策に、より一層力を入れてもらいたい。町

としてもボランティアの育成を図りながら支援し、高齢者が安心して暮らせる環境づくりに努力されたい。

## 所管事務調査 3常任委員会で実施

総務常任委員会は1月29日に、教育民生常任委員会は2月1日に、産業建設常任委員会は1月26日に、それぞれ委員会を開催し、閉会中の所管事務調査を実施しました。その概要と調査意見を要約し掲載します。

# 空き家の定期調査を

**①空き家の状況と対策**  
 昨年12月11日現在249件の空き家を把握している。特に隣接する道路や民家に損害を与える危険空き家については、対策として

①危険空き家解体事業の補助制度



空き家イメージ

②強風による破材等飛散防止ネットの貸出  
 ③秋田銀行と締結した空き家解体ローン融資制度  
 などがあるとの説明を受けた。

**■調査意見**  
 空き家の把握については、現在行政協力員や地域住民からの情報提供のみであるが、今後は自主防災組織や消防団の巡回時なども行い適正な把握に努めてほしい。危険空き家の基準は個々の状況に応じ判断を見直してほしい。

**②庁用消耗品、備品等の購入方法**  
 消耗品のコピー用紙、印刷製本については、町

内外業者から見積書を徴取し契約をしている。また、共通・共通外消耗品は、経費節減のため総務課で業者からのカタログで価格比較し安価な業者から購入している。備品については、総務課で入札を実施しているが、入札参加業者の選定については、1件500万円未満は担当課の指名審査部会、500万円以上は入札資格審査会で選定しているとの説明を受けた。

**■調査意見**  
 町財政を考えながら物品購入がされている。できるだけ町内業者を入札参加業者へ選定する等、適正な購入方法で経費削減を目指し、町内業者育成を継続してもらいたい。

**③過疎対策事業債を充当した事業**  
 過疎対策事業債の発行は、当町では平成22年度から指定されている。事業充当率は100%、元利償還金の70%が交付税算入される貴重な財源であると説明を受けた。

**■調査意見**  
 現在、町の主要な事業に充当され有効活用されていることがうかがえる。国、県の予算配分に限りはあるようだが、要望額の確保に努力してもらいたい。

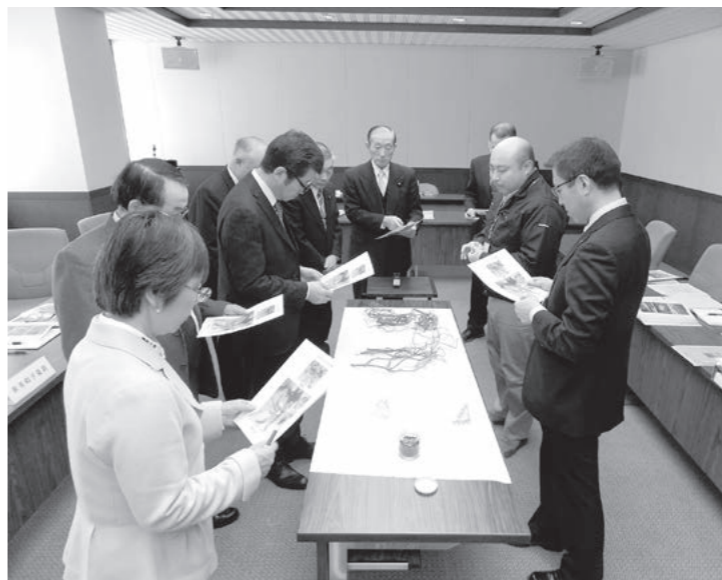
# 生薬栽培に努力を

## ① 生薬の里構想にかか る薬用植物栽培推進事 業の状況

カンゾウ・キキョウ・エイ  
ジツの試験栽培を実施してい  
るが、今年度は平成25年に定  
植したカンゾウ（3年目）と  
平成26年に定植したキキョウ  
（2年目）の収穫が行われた。  
収穫量は乾燥重量でカンゾウ  
が1・9kgで、キキョウは一  
部のみであったため0・2kg  
であったと説明を受けた。

### ■調査意見

先進事例が乏しく、手探り  
状況の中で着々と事業が進め  
られている。約40名の農家が  
生薬栽培に意欲を示している。  
事業の進展が目に見える形で  
表れている。町民の関心も高  
くTPP対策としても期待さ



収穫された生薬

れる。農業経営の柱の一つと  
なるよう、今後も努力してい  
ただきたい。

## ② 簡易水道事業、下水 道事業、農業集落排水 事業の運営状況

公共下水道の接続率は53・  
2%。農業集落排水の接続率  
は94・8%であり、公共下水  
道の接続率が極めて低い。簡  
易水道は施設の老朽化に伴い、  
施設管理費がかさみ、一般会  
計から繰入金を受けて運営し  
ている。今年度の簡易水道の  
工事は、千畑中央地区の浄化  
施設・送水管・取水施設・排  
水施設に関する工事、六郷畑  
地区の排水管工事、仙南中  
央地区の浄化施設の工事を実  
施していると説明を受けた。

### ■調査意見

公共下水道の接続率が低い  
ことについては、今後も促進  
のための工夫と努力を願うも  
のである。簡易水道工事の平  
成27年度の進捗状況や内容は、  
適切に行われている。

## ③ 観光資源データのア ーカイブ化・活用コン テンツ作成状況

（株）津ラボが作成した「美  
郷観光ガイドアプリ」の実際  
の画像を見ながら説明を受け  
た。

### ■調査意見

県内自治体で初の取り組み  
であり時代に沿った新しい事  
業として期待する。多くの  
方々が利用するよう周知に努  
めてほしい。  
今後の活用にあたっては、  
回遊ルートの設定や、空き時  
間に応じて決められる観光コ  
ースなど、観光客のニーズに  
応える様々な工夫を期待する。

※アーカイブ化…バラバラに存在するものを、ひとまとめにすること。

## 第1回臨時会（2月12日） 若年層を中心に引き上げ

2月12日、第1回臨時会を開  
催し、専決処分の承認2件、給  
与等に関する条例の改正や補正  
予算等に係る議案8件の審議を  
行い、原案を全会一致で承認及  
び可決しました。  
町長挨拶で、2020東京オ  
リンピック・パラリンピック「ホ  
ストタウン構想」について当町  
と県の共同申請が一次登録され  
た旨が報告されました。

条例改正は人事委員会勧告の

給与引き上げに伴うもので、公  
民格差の解消のため、若年層を  
中心に給与を引き上げるもので  
す。また、世代間の給与配分の  
見直しにより、全体の水準を0・  
85%引き下げました。そのほか、  
福祉給付金の追加や除排雪経費  
の増額を行い、平成27年度一般  
会計の歳入歳出それぞれに45  
83万1千円を追加し、総額を  
111億1024万円としまし  
た。

## 第3回臨時会（3月29日） 地方創生事業費追加

3月29日、第3回臨時会を開  
催し、平成27年度一般会計補正  
予算、平成28年度一般会計補正  
予算を審議し、原案を全会一致  
で可決しました。  
平成27年度予算においては、  
国の事業採択に伴って予算を追  
加したほか、燃料の値下がり等  
による予算の減額補正を行いま  
した。平成28年度予算において  
は、地方創生事業費等の追加の

ほか、一部事業の予算を平成27  
年度に計上したことによる補正  
を行いました。  
平成27年度一般会計に3億6  
802万5千円を追加して総額  
を115億2376万7千円と  
するとともに、平成28年度一般  
会計に468万4千円を追加し  
て総額を110億4056万7  
千円としました。

## ◆表彰◆

### ◎秋田県町村議会議長会

#### 自治功労者表彰

高橋猛議長  
議長在職 六年以上



武藤威議員  
議員在職 二十三年以上



## 美郷町が 紹介されました

全国豪雪地帯町村議会議長会のホ  
ームページのトップに、本町の冬を  
代表する行事として六郷のカマクラ  
（雪宮と天筆）が掲載されました。同  
ページ「写真館」には、天筆焼きの  
写真も掲載されています。

## 全国豪雪地帯町村議会議長会

## 全国町村議会議長会



URL : <https://www.nactva.gr.jp/php/snow/>

# 若手農業者と意見交換会を実施

若い世代の方々に議会の現状を理解していただき、今後のあり方について意見をうかがうことや、若手農業者の活動などについて語りあうため、1月28日、JA おぼこふるさと青年部、若手農業者の集いの方々と意見交換会を開催しました。



中央ふれあい館にて

意見交換会には若手農業者22名の皆様から出席をいただき、初めに中村議会運営委員長が、プロジェクトを使って議会の仕組みや、活動の現状と今後の課題について報告をし、深沢副議長が進行を務めました。

## 労働力不足について

**青年** 両親と一緒に農業に取り組んでいるが、十年後を考えると両親が高齢化し、労働力不足の不安を感じている。

**青年** 農家の労働力について、元気な高齢者の手を借りるのもいいが、若い人が休日、アルバイト的に農作業を手伝ってくれるようであれば受け入れたい。

**議員** 昔は、家族労働で間に合う面積であったが、今は面積を増やして、家族だけでできなくなってきた。

**議員** 土地の集約化・大規模化が進んできているが、大規模経営でなくても家族経営でできる農業のスタイルも大事

**青年** 農家の労働力について、元気な高齢者の手を借りるのもいいが、若い人が休日、アルバイト的に農作業を手伝ってくれるようであれば受け入れたい。

**議員** 昔は、家族労働で間に合う面積であったが、今は面積を増やして、家族だけでできなくなってきた。

**議員** 土地の集約化・大規模化が進んできているが、大規模経営でなくても家族経営でできる農業のスタイルも大事

**青年** 農家の労働力について、元気な高齢者の手を借りるのもいいが、若い人が休日、アルバイト的に農作業を手伝ってくれるようであれば受け入れたい。

**議員** 昔は、家族労働で間に合う面積であったが、今は面積を増やして、家族だけでできなくなってきた。

**議員** 土地の集約化・大規模化が進んできているが、大規模経営でなくても家族経営でできる農業のスタイルも大事

## 農業の将来展望について

**議員** 町の発展は農業の発展と考えているが、いろいろな農業の形があるので、様々な取り組みをしてほしい。

**青年** 私、十数年間勤めた会社を辞めて県のフロンティア事業で農業研修中である。自分は花卉をやりたいと考えている。今年の春から就農するが、五年後くらいには経営移譲を考えている。

**青年** 転作の補助金を考えると大豆のほうに特化して面積が増えるのではないかと思う。面積が増えてくると管内の法人の機械では間に合わなくなってくるかと想定される。

**青年** 新たな設備投資をした場合どれくらいで経営が成り立つのか、試算してもらえば考えたい。

**青年** JA以外に出荷している。作付けを拡大するだけでなく、付加価値をつけなければならぬと感じている。

## 圃場整備について

**議員** 圃場整備については、行政や土地改良区が主導でやるのではなく、地域から声をあげてほしい。地域がまとまって進めていくことが必要だ。

**青年** 平場で大規模化できるところはいいが、中山間地域

**青年** JAふるさと青年部では婚活事業をやっている。小規模な合コンで年二回程度、これまで二組が成婚している。商工会青年部でも街コンをやっているというのがある。

**青年** 大きな集まりより、少人数で行うのがいいのではないかと感じている。

の大規模化できないところのことも考えてもらいたい。区画が小さいと引き受けてもらえない。

**議員** 山沿いの整理が難しい地域でもコンパクトだからこそやりやすいこともある。収益性の高い作物に取り組みことも大切だ。

**議員** 青年部活動を通じて、地域をよくしたいと思っただけは？（青年部からの質問）

**議員** 青年部活動を通じて、地域をよくしたいと思っただけは、地域から議員を出したいと、周りからの勧めがあった。

**議員** 青年部や農業近代化ゼミナールの活動をしている中で町づくりに関心を持っている

うになった。町の大事な判断の時に大きな役割を果たすことに誇りを感じている。

議会活動に関する話はあまりありませんでしたが、今後青年部の事業として、このような話し合いを持ちたいという意見が出ました。



頑張る若手農業者

## 第2回「シリーズ みさとの大家族」



てつろう 鉄郎さん、ひでこ 秀子さん、あきこ 明子さん、さき 咲希ちゃん、たかゆき 貴之さん、よしき 慶生くん

「みさとの大家族」第2回目は、東海林鉄郎さん一家です。笑顔のあふれる一家で、「孫2人の成長が一番の楽しみです。ふるさと美郷のために、みんなで頑張ります」と語ってくれました。

## みさと議会だより 第46号 クイズ 正解と当選者

### ★クイズ

- 【問1】 美郷中学校吹奏楽部が初出場したマーチングバンド全国大会での成績は○賞 → **【正解】 銀**
- 【問2】 11月に議会が意見交換を行った団体は商工会○○部 → **【正解】 青年**

◎クイズ当選者 抽選の結果、次の方々が当選しました。  
伊藤 初紀 様 澁谷 光子 様 高井 幸子 様

# シリーズ キラリ美郷人 vol.42



## 楽天ゴールデンイーグルス ジュニアに選出

スポーツ少年団「ナイスカップ大会」で仙南トリプルスタースが準優勝したときの試合を観戦していた、楽天ジュニアの関係者の目にとまり、うちでやってみないかと誘いがありました。

選出されたいきさつは

楽天ゴールデンイーグルスジュニアに選出され、仙台育英秀光中学校に進学した、仙南小学校の伊藤樹君を取材しました。



たつき

### 伊藤 樹くん

(仙南小学校出身・仙台育英秀光中学校1年)

「よし挑戦してみよう」と決意し、秋田選考会を受験し、合格しました。東北選考会では3倍強の難関をクリアし、18人枠の1人に選出され、念願の「背番号2」をいただきました。

不安はありませんか

野球については、決意した目標があるので厳しい練習にも耐える自信があります。不安はありません。

目標と夢は

目標は、中学校、仙台育英高校ともレギュラー出場し全国制覇することです。

夢は、あこがれの西武ライオンズ森友哉捕手のようなプロ野球選手になりたいです。

楽天ジュニアの監督に、センスの良さは10年に1人の逸材と言われたそうですが、取材に対する受け答えを聞いて大物になる予感がしました。

物事に動じない、その精神力があれば夢は実現できるでしょう。

応援しています。ガンバレ樹君!!

## クイズ

問1 平成28年度一般会計予算の総額は〇〇〇億3588万円

問2 3年間の計画で、全世帯に防災緊急告知〇〇〇を設置します

〇に入る言葉をお答えください

### 応募方法

はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢を書いてお送りください。正解者の中から抽選で3人の方に粗品を差し上げます。

また、議会へのご意見などもお待ちしております。

### あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10  
美郷町議会事務局 議会だより係

### 締切日

平成28年5月15日(当日消印有効)

●次回定例会は、6月上旬を予定しています。  
傍聴をお待ちしております。

美郷町議会事務局

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10(美郷町役場内)  
TEL.0187-84-4912 FAX.0187-85-3102 E-mail gikai@town.misato.akita.jp

美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp/>



地球環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。